

## 事業報告書

団体名	沢端川の環境を守り鯉を育てる会
代表者役職・氏名	会長 佐藤 善一
事業名	沢端川周辺環境美化整備事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>●具体的内容</p> <p>令和3年6月15日～令和4年2月7日</p> <p>①神石白石内にある赤松剪定 ②いきいきプラザ東側のチャボヒバ剪定 ③市道調練場北線歩道の雑草刈払い ④支柱の設置 ⑤沢端川周辺の桜、モミジの樹勢回復 ⑥市道調練場北線歩道のツツジ剪定 ⑦沢端川周辺のアジサイ剪定</p> <p>・白石城お堀清掃 令和3年9月25日(土) 参加人数:39人(50人) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して開催。</p> <p>・沢端川周辺ボランティア清掃活動 夏:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 冬:令和3年12月24日(金) 参加人数:4名(10人)</p>
事業の成果や効果	<p>沢端川はたくさんの鯉が放流され梅花藻が咲く清流であり、桜の季節はもとより四季を通じて、観光客はもちろん市民の目を楽しませています。</p> <p>さらには、白石城や武家屋敷への散策路となっており、特に近年、神石白石は縁結びスポットとして注目を集めているなど、本市まちなか観光の重要なポイントとなっています。</p> <p>このように地域資源が豊富である沢端川周辺の環境整備を一体的に継続して実施することにより、観光客の回遊ルートとしての価値が高まり、環境美化のみならず観光振興にも大いに寄与するものと考えます。</p>
今後における事業展開	<p>この事業は、本会が結成した翌年度の平成25年度から継続して実施している事業です。また、白石市観光協会が主催する白石城お堀清掃は平成16年から現在に至るまで、春と秋の2回実施しています。</p> <p>今後も、この清掃ボランティアとともに連携した活動として継続するとともに、老木化している桜の植栽などを計画的に実施することで、美しい沢端川を環境を維持していくことができるものと思います。</p>